(19)日本国特許庁(JP)

(12)公衰特許公報(A)

FΙ

(11) 特許出願公表番号

特表平7-506414 (43)公共日 平成7年(1995)7月13日

第5部門第2区分

(\$1) Int.Cl.4 識別記号 庁内整理委号 F16J 12/00 9327 - 3 J 0330 - 3 E

F 1 7 C 1/08

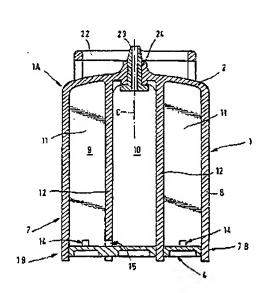
審査請求	來請求	不能变够说不	有	(全 11	頁

•			
(21)出願番号	特顏平5511597	(71)出類人	チクニックステン・カーベー
(86) (22)出額日	平成4年(1992)12月22日	ł	スウェーデン国エスー45124ウッデファ
(85) 翻訳文提出日	平成 6 年(1994) 6 月23日		ラ・ポックス 683
(86)国際出頭器号	PCT/SE92/00890	(72)発明者	フォルク、インゲマル
(87)国際公開番号	WO93/13341		スウェーデン国エスー45173ウッデファ
(87)國際公開日	平成5年(1993)7月8日		ラ・タントグデリンスペグ 2
(31)優先福主張番号	9103825-7	(72)発明者	カールソン、トーマス
(32) 委先日	1991年12月23日	1	スウェーデン図エスー45047ボバルストラ
(33) 優先權主張國	スウェーデン(S E)	ĺ	ンド・クレフ(番炮なし)
(31)優先権主張番号	9291555-1	(74) 代理人	弁理士 大島 場一 (外1名)
(32)優先日	1992年5月18日		
(33)優先権主護国	スウェーデン(SE)	ļ	
		ŀ	
		}	数終質に続く

(54) 【発明の名称】 圧力容器

(57)【要約】

本発明は、プラスチックなどの材料から形成され、か つ内部の過度の圧力を保持するために適した容器(1) に関する。容器(1)は、例えば、終息部(2)を備え た管状部分(7)と、前記管状部分に閉口関部で連続さ れた嫦蚣(4)からなる。代わりに容器は、接合面で等 しい析罰を備え、かつ一体形成された終端部を備えた互 いに連結された2個の容器部分からなる。本発明に基づ けば、少なくとも1個の容器部分(7)は、内部の景寸 の補強用任切鏈(11、12)を有し、この2つの任切 壁は容器の外側のケーシング(8)と共に、取着された 始壁(4) または向かい合う容器の一部分に連結されて いるので、容器の部分の間の境界の断面に於ける材料の 全体または大部分は、連結された容器の2つの端壁(2、 4)の間の容器(1)の内部の過度の圧力によって形成 された軸線方向の力を伝達することができる。本発明は 更に、容器の製造方法及びその用途を提供する。



BROKE

1. 外数(8)によって互いた希認をれると関の信息(2) 及び下心の経験(3、4、5)と、診認治型の間に延在する内型の信のり型によって分別され、前に均等(2、3)の脳のも立の内科で和記録切り型を見過する放認部を存えた、別信された異体を特部するための2徴以よの内部連鎖包囲(8、10)とを有し、プラスチックまたはプラスチックと同様な材料から帯蔵された、担圧された洗練用の容器(1、201、301、401)であって、

「記れなのは切り盤(11、12)と、外替(8)と、 環然(2、3)とかないに接続されて、ユニットを形成す るべく、気管壁を有しかつ力を伝達するように後継され、 外性に存削する者器的の選択の圧力のために発生する勧奪 方向の力が、対数(8)と世切り数(11、12)とを偽 人に写起の試剤の少なくとも虫炎な部分で吸収されること を特殊とする容器。

2. 物配端壁(2、3)の間の中央に温をするを状態分(10)が、周方向及び単位方向に延花する位別り数(1)によって形成をれた放散の路路部の区面(9)によって固細され、由配住切り性が、乳を性を有するように互いに複数され、かつは思外性と自然を快報分の外配(12)との端に延化することを特殊とする策攻到1に記載の容勢。
3. 液転前時日郎(14、15)が、反抗を取(1)の内間の近体収容区面(9、16)の間に血圧された液体を分

のをせるべくお記述切り改及びまたは放記を辞の場合内に 配置されていることを特殊とする請求項!方面2に記載の

4. 一体形成者れた強勢(2、3)を持えた要求の智報部分(6、7)と、試配要投資無償分の間口場所に素補をれた期の容務部分(6、13、7)とから形成されていることを特殊とする試象消息乃義3の何れかに記載の書籍。

5 一体形成された場合が急が(2)を含む可能管験容器 終分(7)が、智能の環想(2)に誘続されていることを 共働とする研究項(に診断の容器。

6. 一体形成された機械は急奮(2)と、一体形成された 強寸の切筋能()1、12)とを含む可能管状容器部分 (7)が、消耗一体形成された構塑(2)を向かい合う関 口場形で、容異の機能はたは内部の優寸の制強部分(11、 12)を漏えた他の個方合わせ部分(13、6)に機能を れていることを解放とする原水系(に配紙の容別。

1、 互いに提出(で A)と始終(7 8)で無熱された一体 対域された機能の経典等(3、 2)と、内部の原寸の構造 向分(1 2、 i 1)を含む2回の製法器器が分(6、 7) から影成されていることを特殊とする減水率1万差2に定 数の到益。

8 内部の正すの特別能力(1)、12)を含む形器2個の東次を発酵分(6、7)が、互いに接続されており、関連に、これら2つの電気料料を分の主な部分に陥って、取

記2 保の替代部分が、内部の氏すの地段部分(11、12)を向大た中間の指数要素(13A、13B)によって更いに関わるわざれていることを提集とする指示項(に影解の を表

9 創怨中間の核心要素が、粒取方向には近する過程を構 えた内盤から遊成され、例記過時は、単数された治令、提 机された各容解分の可能性型の医型と過程されることを背 などする物が困るにに対の考認。

10. 前足端数(5)の)つが、互いに分離または高級を れた後のブラグ(16)から形成され、前見をおブラグは、 の見が強烈(11、12)と前の首別30分の質児外のケー シング(9)との間に形成された故仏収容器面(9)にそ の全体まだはその一部が収容されていることを特殊とする 特求項1万乗5の何れかに記録の考點。

11. 一方の始然が放棄を限ディスクから形成なれ、可能 此体を関ディスクの一方の創設が、創記が目的方と連結を れていることを特徴とする対象項(万里5の何れかに記載 のどは、

(2. 的起始整が、その表面の部以前分で、所に容易が分の訴訟を一ジングの訴訟内制表面に登録されていることを 発生とする所以限())に必称の名称。

1.1、一方の模型が変数の改作収容区度を有し、

我起现效力流体及梦区西巴以及力器が、 引起他の者转移 分との複数感に終て、 資起経過熱分の前距对原する影外と 充分にまたは吸む一致する新聞を作することを特徴とする 単次項1に記載の書名。

14. 解記書界(L)が、所記書館の内的から進度する1 値または単数の外部体数類目解(23)を有し、

制を関い物のなっか、自然に思いて、初発を各の内別の 体を全体に選択されているかまたは別記を持の同記内別の 体制の一部に接続されていることを特殊とかる対象項1万 至13の代れかに記載の表別。

15. ポリアセクル、ポリステレンクレフタレート出たは 国際なプラステック材料などの無可認性プラステックから 形式をれていることを解像とする指決項【乃至14の行わ かに見載の存録。

16. 前日市の戦闘の形式を有し、かつ前記者を図り配面 と等しい頭面を対することを特殊とする語ネ項(万里)5 の汚れかに足数の契辱。

17. 少なくとも約9気圧の内部区力に耐えるように配置されたことを特殊とする前収額1万重16の行れかに配配の存款。

1 8. 外受(3)によって互いに顕軟されるよ何の相談 (2)及び下列の頻繁(3、4.5)と、相思規則の間に 近立する内部の長切り間によって分離され、即記頻繁(2. 3)の間のお前の内側で都記世切り間を直近する静根配を 過えた、初近された地岸上都原するための2個以上の内部 近遠区的(9、10)とを関し、プラスチックまたはプラ

待数平7-506414 (3)

スチックと同様な対称から形成すれた。加正された選件分 の世四 (1、201、301、401) を製造する方法で

ر_`

貞記書計(6、7、18、18人、13日)の2四以上 の影響に影響された権威器乗り至いに連続する過程が、好 ましくは、森林、風味、風味の物、原音放寒物、シーザが 強、衝動、機械的な手段まだは推着期の符合力による修業。 またはこれらの総合方法の組合せによって実施されること を特殊とする容器の製造方法。

19、前院容器が射出感息、ブロー成型、解放电路は同様 の過程によってプラスティックが祥からだ成されることを 特配とする構典項18に記載の方法。

2 G. 編集 (2、3) と、外盤 (8) と、住切り壁 () 1、 12)とから形成をれた集員の部分(6、7)が、第2回 似分(7、5、16)に依頼されることを特限とする対応 項18担しくは19に足数の方法。

21. 総理整1の配分(8. 7)が、異なの部分(7. 6) と体焼され、

和記録での部分が、毎時(2、3)と、外盤(8)と、 性切り間(11、12)とを育する単一の記録からなるこ とを持ちとする指水類29に公私の万位。

22. 外1の容異無分が、円盤から砂点された男との意識 部分に依頼されることを解放とする指求な20に記載の方 Ж.

23、 双1の部分(7)が、招互に分類または接続された プラグ(16、17)または円盤から形成された節2の間 9 (5) (BBB3h.

ガビブラグをたは汚染が、 双記録1の部分の町配稿部 (73)に取者され、何記プラグに作用する内外の成立に よって数医する難麻方向の力が、好配中間部分の順面金件 に分右することを特徴とする加水項20に配数の方法。 24. 第1の部分(7)が、一体形成をれた他可り草を頂 えた外型からなる中間の分(13)に依頼されていること を特殊とする鮮果原2.0に発酵の方数。

25. 前記が疑の前記器(2)を貫通するバルブ(23) は、奥口内に配理され、パルプアタッチメント(26)は 好ましくは金馬製であることを特徴とする情味項18万至 24の付れかに記録の方型。

26. 少なくとも接触点でないに関ふ合うを数の一部分と、 お記句 - の日幹の一部分の囚犯性切り生の前に位置に分て 置いに引み合う可記さなの一部分の寸法が、互いに乗ねず しいことを特徴をする請求禁18万差28の利兆がに発収 の方点。

27. 例记容器(1、201、301、401)が、39日 された説はそその内部に収容するための現化天然ガス形容 は、丘崎された空気用クンタまたは肩火柱の形式で用いる れることを特殊とする財水項)万単29の何れかに紀収の 9 計の用語。

67 AD 29

压力学员

本務明は、外貌によって互いに進結をれた上部の煩酷と で刻の扇葉とを脅えたブラスチックなどの神経からなる。 即止された氏体用の容器に関し、この発見は現在の嫌疑の 腹に旋びする内切の延辺壁によって区分された内切返進区 近を有し、この8回は沈体を見なし、かつ比切禁の接続感 を通して異な間の自然内の内部最終部を得する。

現在の、延嗣をれた立集用のタンクまだはそれと等価の 圧力容器は、平坦なまたは円盤型の強盤を混えた管状のま たは昔と類似した形の名図を含む。谷間の内部に被強部分 が無い、会体が加圧された者のような移動では、管紋便分 の新聞の見方向の引張り応力は、新聞の順副方向の引張り だカのタなくとも2日の強さを有する。

これは、年の息に用いられている材料が、存款の構造が 台灣を見方向に集中を任るように設計されているために、 その縁み方向の収益力の1/2を利用していることを意味。 する。料は方向の引張り応力と思方向の引促り応力とのパー ランスが最適となるように確选を展現することにより、1 /2の夜風の材料を思いることができる。代わりに、1/ 2の材料も用いて楽しい液度の経路を延成することができ 6ので、)/2の重量のお料が形成される。

上述された説明で用いられた"半分"及び50%という 重は、異なる例外である。個々の応用的に対する会計の支 数の数数を求めるために、野畑な財業が行われる。

智の雑穀方向の位別型を用いることによって、下水敷を 内部から基準するための伏術が、既に関係されている。こ れらの仕切数は、外別の圧力に対して局部的な解説を助ぐ たぬの外はゲーシングの実持部としてのみ作用する。仕頃 教は夏に、乗い姓を運送するとき、破砕を防ぐための手段 として使く。5mmB-340、729を非際のこと。

更に、50-C-22a.159に囲がされたインタア リア(inter alla)は、内耳の消炎の圧力によ ってきなが円形の新聞となることを設止するんめのプラス チックなおの新聞を区分する技術である。時時に、区道の 舒節数をより小さくし、かつ外別ケーシングに区面を扱づ けることによって、外別ケーシングに必要な厚さを禁少さ せることができる。 このようにして、 圧力容器の重量を練 少させることができる。しかし、材料の神法の低分に一定 | 方向の高い広方が集中するという結構点が残る。 この問題 点は、毎に雑成態等がダブテール消またはセンタブラグに よっておなぜれる場合に超こる。

発展の内部が分割をれた圧力が発でせ、移移の後々なる 分の結合力は、外別ケーシングの上述されたダフチール構、 リベット、辺捨または折り畳みによって吸収される。

本権別によれば、存作内の過度の思力によって、気刃を 更収するための運物な材料を用いることが可能となる。

な我の新輩は、外のケーシングの応力を拡少させるだけ

特表平7-506414 (4)

でなく、新聞会はのの力分布も約一にするために、関示されたように分割される。

無限の機能が、存在の正力は設め分と、有機要素法にあづく事的な計算とによって実施される。 製能は一般的な関 動化された形式に高いられる方数とは矛盾するために、試 砂及び基準な影響が必要となる。

水見別は更に、構成及び計画の確定した方面とは異する。 む場の部分を認続するための構成方本に関する。

で引するため及び力を伝えするために、特定の権威利及だけでなくを認め2つの部分の則の分割をれた円界的可を 受援することによって、断頭の応力分布が執験方向に沿っ で関ーとなる。

本教的によって、事務の新面の単極方 はの成力よりも、高いまたは最適な対一な財験方向の成力 を放えた成力事がが製造される。この成力が特は所以であ り、かつ圧力をなっためのは求の発立された計算方法によって権力された死力事務とはななるものである。

国時に、対抗を実践するための独自の概念が開発され、 国産を減少することができる。

後って、本税別の労な目的は、助感された反ぼ界の妥称 の製造透視で、材料の製造を登過に利用することを可能は する、上述された圧力をおの改計方法を提供することであ な

この目的は、本見別に盛づく圧力を称を提供することに

よって連続され、この形力を移む、内部は初生、外数及び構造が返信され、この存在がニニットをなすべく、気雷性を付しかつ力を役割するので、保険に対して由く容器内の過度の抵力によって及益する傾方的の力を、外数及び侵災策からはる事故や新面の少なくとも主盗な割分によって吸収することができる。

本発明の他の目的は、本発明の圧力を召を載点するため の対果的かつ気質性の高い方地を提供することである。

区力等於の2世以上の制御に製造された研究要素を授助するということを背限とする本発明にあづく方法によって 地域される育児性の目的は、応信、風味、回転必然、相合 は恐惧、レーザを接、遊動が使、機能的以予使または物料 利の時余力による時代または、これらの力器を包み合わせ ることによって達成される。

本名別の最後の目的は、本意別に高づく区力を初の消滅 を経過することである。

利品本名明の最後の目的は、正力智能が、核化関係がス 月智能、圧縮された質気用のタンクまたは圧縮をれた液体 をその内容に収答する前化器に用いられることを解説をす る不免明に応づく場合に解いることによって速域される。

本発明は、区団に分割されたチューブに図ざする上込む のに利点を利息するが、それ以外は、これまで関係されて いない方法で、区田に分割された区力を否内の力の分をが 材筋される領域力性を振いることを可能にする。

版品に知えられる名称の分布は、適切な方法、例えば桁 のがスポーク数の中央に配復された解放リングを消えた 2 本の同数のナューブのような、適切な形式の内側が特殊さ れた異様を設計することによって最適化される。

これは、圧力容器の超速に対して作用する内部の過程の 低力によって出する力を、砂造の寸法を抑る値とテリすこ とができることを選集する。

またこれを別の方位によって表現すれば、皆葉の内部に 総督等分を用いることによって、脳質をより少ない対抗が も形成で多ることは、形状を初発するための予放としてだ けでなく、智慧の耐面の力の分布を維通にするためにも利 界できる。即ち、精強に加わる医力によって生ずる構設方 納の形力は、智能が耐えることのできる内部の造成の圧力 の平均低となる。

対決的に及るれているように、実際の内疚研究またはチョープを関係が立と連続することによって、民間に分割を れた部分を構えた研究の企業または正要部分が高いには続 まれ、その世界、この姿勢が、分裂すの力として強勢に作 切する氏力を切りの過度の促力による仕事の解除方向の力 をおわの一方の場所から他の協助へ対けて促進するために あしたものとなり、※6項語な判論が、材料の独成の特別 を実践することの可能な圧力器なが定成される。※6

この特成方法によって批けされるのはなによって、 特益 なほうお数を製造すること及び低いお安の存在を覚えたヸ 報を用いることが可能となり、より高い性度のは料から形 度されたより多い並素の医力を多を利用する可能性も無折 される。圧力をなの型計に本な明がそのように残いられて いるが本ます様々の出質供が以下に説明をれている。

本質別に基づく構造の作せの於計は、以下の実施別では 別されるインタアリアまたは他のインタアリアによって実 切される。

本発明の対点が特別されることを可能にする機能を決定する要的は、 圧力を習の数なる部分が新面の主要な繁分で見合され、 断面に及びなど力を分布させるために、 区区に分割された健康の外が発性的な は似される場合を含めて、 母語の異なるが分の例で判除り出力を促進するべく、 巨力を移の異なるが分を総合することである。

反力力数の異なる国分は、別人は、國母の形によって後 らまれ、または、反対の異なが一体形成をれたはのプレー トで経見した区面に分別されたチューブに、平坦なペース ブレートを集合することによって取合される。

到2の利用可能は左接として、レーザを選択をはその他の避済力量があり、この方法では、内側の関係された協動が消除され、一型する前面を備えた高値に分割されたを係めば成策なが投資される中で、最近の全体または成異な印分が更いに成伊される。

本条例の制度を超立に利用する仮の方法は、 区域と等し い影のプラグを区暦に分割された各種の朗目部内に導入す

特表平7-506414 (5)

る過程を含む。ブラブは、区いに分降されているが、以下に対象される実施のに基づく連結された健康政务として移 域される。ブラグの国場は、経営、緊急部体、化学が決定 たは容がの様々な区間の個々の内の製の移動を企業にな は実際なが分で接触があいて独合され、またはこの自由 のために利用される他の通知な場合がなとよって独合され、 これによって、上述されたように、例えば、破疾、別とは 扱い、振動等は、数様的な手数による縁体、またはこれらの 方面の組合せによって、クローシャーが移動と拡緩される。 以下の変換所に関することがよりの状況によって、本発明 のようには双することによって、従来の次列でもないな た製造方法ではなって、と 力容を転換できることが明らかとなる。

取って、本外別によれば残なの製造方とによって製造された圧力を設よりも、十分に任い圧力を 初を製造することが可能となる。 連鎖性の音量がコストに証券を繋する連載システムに取み込まれた圧力を設かな切しているために、せいをちを載点することの取裂性が慎持される。

本権制が、為けの関節を要則しながら以下により難しく 短明される。

部:同は、下方から眺めた圧力容器の上負却分の低温度である。

2 2 回は、 2 間の等級可能な圧力容数の線或要素の紛制 を取す的である。 第3回は、本名別に基づく圧力などの計画でである。 単4回は、圧力をおの区域以び帰生と、思想された技術 の情境明日報との間の情報を表す紹介語である。

乗り回は、 単次で前の後続可能な場合を放えた、 生力な 移の一次の最終を表す数略回である。

野も図は、本発明におつく紅形圧力を移の超分割である。 ※6 A 図の 高額 8 C 図は、収形圧力を移の一気を避す図 である。

第7回は、依然的ロなの異形例を抜す凶である。

本発展に基づけば、上側の超性及び下割の磁器を備えた、プラスチックなどの材料から形成まれた、知匹された助体を収定するための容器が連保され、その簡繁は、外数によってまれた傾向すれており、この容器は過盤の間に退むする内部の世別登によって分割されたをいに西部で連過する 2 側以上の区でを行し、これらの区では、使外を収退しかつせが気の成後的を通して罹患の疑の内側の内部検集部をもほえてなり、可能内部と関係、外数及び促進が、ユニットを登成するべく気害性を存しかつ力を伝達するように区に関策され、海壁に作用する圧力を認め内が、外性及び止切れるようななのが弱の少なくとも主導な部分によって吸収される。

正力なおは、 ぬ数の間に延花する中央の質状部分が好ま しくは半級方向に延在する仕切型によって形成された異数

の相対の区面によって回転され、この合調整は至いに収象 されており、気象性をなし、外型と言葉が介の外性との時 に駆在している。

この任力を報では、後に何以口のはの必せ切を及びまた は圧力を勢の模型的に必要されており、加工された物体が 低力を認め内部の政策収を区形に収集されることを可能に する。

この圧力を取け、一体気度をれた偏望を信えた管状態分と、 利見な状態分の同口間部に発生された部分とからなる。 この近力な者では、例えば、一体系収された絶数の終期 だと内部のまずの均数部分と表現えた管状部分とは、その 一体形成された始坐とは反対性の関口を溶が能力容勢の指 数または一体形成された最中の情報報分を考えた地の部分 と適合されている。

この低力報告は、例えば一体形成をれた協璧の結項数と 内部のますの制数能分とを固えたで加め省状に分から影散 され圧力容器であるが、またに例えば内部の長寸の情味的 分を含むで値ので状態分が高いに重視され、かつ内部の長 寸の前延節分を含えた中間の技術変数によってを快部分の 主要で能分が互いに関係されている。

この臣力等官は、 物質力向に死在する血路を与えた内敷 によって形成された中間の連続資業をむし、 保税されたと さ、 この運路は依頼された部分の内容区道と連絡される。 この圧力な路では、 除鉄の一方は相互に分配されば降級 された岩別ブラグから形成されており、この密局ブラグは、 結構型と圧力各群の一句分の外のケーシングとの間に形成 された低年収容区国内にその会体または一路が収容される。 一方の異なは気を他の円表から形成され、この同様の~

方の制画に、上端されに複数の圧力を召の一部分が後続される。

この圧力容易では、温度の風域型の影響は、圧力容者の 一部分のケーシングの内の間に位認されている。

この氏力容易では、一力の財政は、及気の必体収を区区を得え、その武学収を区園の東外の選は、他の圧力が設め、一部分との法域配上に配置されており、かつ上級された圧力が延め一部分の対象する部分と完全にまたは既ね一致する販面を対する。

このほか容易では、低力を思め内的に達通した1 質また は収斂の外列調用機能が感点されておう、この外到の口燥 なの各々は、目的に似じて圧力な能の好象の会体被と返過 しているかまたは、低力を認め体管の一部と返過している。 この圧力容異は、ボリアセクル、ボリエチレンテレフタ レートまたは同様なプラステック材料のような映可型性プ ラステックから意成されている。

この意力な話は、概ね円型の設置を奪し、特別国でも概 れてしい新語を存する。

この征力な者は、少なくとも行り気圧の内が正立に耐え もように殊致されている。

转表平7-506414 (6)

本先明の目のは、上内の相交と下四の場別とを導えた。 プラスチックをたはプラスチックと同様の材料から形成された、加圧された地球用の採力を誇る知識する方法を促供することであり、その場盤は、外壁によって互いに強硬をなれ、この圧力智智は、場象の同に延安する内部の世別繁によって2個以上の内限で適適する以同に分割され、この区域は、既体を収集するものであり、かつ思知盤の液気部によって最繁の期の智器の内側に内部族論部を構え、化力要論の側のに数論された2個以上の区例が、整環、磁磁、位数等の制度に数数された2個以上の区例が、整環、磁磁、位数等の制度に数数された2個以上の区例が、整環、磁磁、位数等の制度に数数された2個以上の区例が、整環、磁磁、位数等の制度に数数された2個以上の区例が、基準には充足的では充足的では、2000年の場合とで形成される。

この方法では、圧力を計け、対比接受、ブロー収割、料 除などの通径によって製造されたプラスチック体料から整 速水れている。

この方法では、圧力容別の第1の部分は1つの成型から 形式なれ、外型及び化切取が、圧力容別の質2の例分に核 揺される。

この方位では、近方智等の間記録1の部分は近方電影の第2の数分と限続され、この数2の類分をまた場像、外膜 及び仕事器からなる単一の部分として製造される。

この方面では、圧力等数の第1の見かは、円盤から形成 された圧力を数の第2の無量を体制される。

この方位によれば、圧力製造の裏1の部分は、組立に分

概または伝統されたプラジまたは円分から形成された圧力 守等の第2の電分と連続され、この第2の電分は第1の製 分の場所に取得され、プラグに対する内部化方によって発 出した自転方向の力を、約32中間報分の傾倒を体に立って 分布させる。

この別数に入れば、反力なるの形(の総分は、一体形成 あれた代別変を値えた外数からなる中間部分に位配される。 この万法によれば、圧力なおの勢を貫通するバルブが開 口部内に収置され、このバルブは企成数であることが好き

この方色によれば、圧力智能の関ッな部分、少りくとも 問題となる液合点で正いに得るなう見分及が関々の圧力器 なのあ分の他切趺の位置で置いに収みなり発分は、置いに 一致するように製造をれる。

本集時に悪づけば、その内部に加震された資体を収得す もための、成化天成ガス原発器、圧縮された変気内のタン クまには歴化器に限いるための音器が創造される。

近力時報1の互いに内かい合う度は1人、13に記憶された上旬の複数及び下旬の始繁2、3、4五び5を有する、半角明に活づく圧力を称1、101、201、301、401は、少なくともしつの下到部分らまたは上旬部分でを超え、この下回部分らまたは上旬部分では、一体形成された錯繁2、3と、例えば皆欲の外壁として概度するケーシング4とを作する。圧力容易のケーシング8は、度数の多

すの公司をおかわされており、この区所をは圧力を取りやいるとにおって収録がにまたは依頼して込めしている。 気性の反応をは、 国界されているように中心自分に配位された少なくとも1つの中心の区団(でを開始するように保護に変更されている。

正力を取は、例えばある回に示すように下側部分も及び 上気がリアの内力を行し、下面部分も及び上角部のでの各 では、その各々のケーシングをに一体形成された頻繁する。 たは2を含する。 的配正力を背の部分もまたはでは、 例え は強な対、 お合液体操、 毎節を挟またはレーザが強のよう なみはによって互いに陥れられ、 加圧された液体を収ます るために区内 9 及び1 0 に分別された単低力性の登1 1 及 び及伏の数)2 の両方の支張は飛分は、 正力容易の十心能 とに治って、 互いに伝統されている。

民国に分割されたケーシングは、労働されて、反力を引め出当部を削減するための下側部分の支援がまたは上型部分では発表され、例えば第6人間に示されている中心に配表をれたに力量をの部分)3または、新6日回至びぎ6℃でに示された協能に延生する部分13人及び13日を形成する。

征力対称1の時間では、例えば局方向または学品方向に、 区面の急11、12を推進するが、または一体的成された 総数2、3または取り可能以均数4、5を食過する最初同 約日間14、13を通して、連体を収容するための限々の 2. 野の長寸の区盤8~10の関の風遊勘が形成される。

圧力をなのケーシング名に改算可能な理型4、5位、様々の方法で形成することができる。所えば、機数5位、複数5位、複数5位、複数5位、複数5位、複数5位、複数5位、変の周方向のケローシャ15かの形式では変わたクローシャ17の周辺に対策に配置されている。優々のクローンャ16~17の発性は、以前の一50の所状が定距離の形に一数し、即う、ケコーシャ16~17位、対応する統体収容に図9~19の形状と組元的な表状を有するように、その形状が避合さ

この原葉の発生は、な力の列車のクローシャから形成することもでき、この収取のクローシャは、尽いに分乗して記載され、クローシャ間は油飲まれていない。

が北クローシャ16~1?を互いに使収することも可怜であり、例えば、俗味が出18、19によってクローシャが能致され、これら使焼され18、19は、ブレスレットのように外側クローシャ16と中央クローシャ17との内に単足方向に延収するので、このために中央クローシャ17とも外側クローシャ16との側の環境が必要でなくなる。

この頃の別句の始然は、3は、上窓をれた万度にあづい て収分されるために、一対の容器部分6、7は、例えば中 明の後継部分13によって置いに接続され、この体質部分 13は、例えば、投資派による場合、過音歌部級、長数部

特表平7-506414 (7)

重、レーツの依、または他の適切な方面によって形成される。 ス

対的が展開口報とは、15は、物及された部分で、7の 医胚クローシャとして強くように、関起さん、7 Bで開設 として政治される数11、12を資達しており、別人は好 思聞口部は、集散の単議方向の見越豊11と、中央の区面 数12とを登録している。

明えば、第4回及び形も回に例示された原型の場望を受放機するために、別を明日の14、15は、その第日効果の方面に延在し、この場合、同日が14、15が確認をよりも下にが動するとき、各陣日が14、15で付片18、19に位数する場合に除合する以外をヤヤも外別ななが分2では、本部日がのとするものか18、19を失業する。 始数5は、このようにして等等の一部分に及切に保持され、 同時に、お成まれたを知内の自足内部の区面9の間の過路が上側の後が知り31を近して等策され、この過激が記録

第6型に来るれた関ロの14、15は、区域の配11、 12を高級するように登成され、この関口制は、容器の一 部分の勝応6人と7日とが定称によっては合ぎれた欲しそ の形状が変化しない。

必要に応じて、使合中解解分か使用され、この集合や開 部分は、接合中間部分の置いに向かい合う指数からの各々 の総合された部分を関助するべく、集合表現を済えたリン ブからをはされている。

促って、 労主しくは対出成盟、 前増生たはその他の局様 な方以によって、 プラステックは終または他の運列なけれ の特徴も購入た圧力容託を製造することが可能とな。

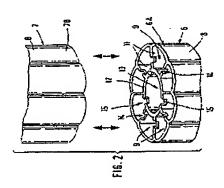
前配区的の数8、1!、12またはその一切が、反力等 お1の前都方向に沿って立いに没ちされていない場合、そ の圧力容器は遅めて違い圧力以外の圧力には耐えることが できない。

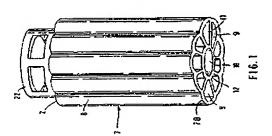
本税明に並づく近力容別1の用途は、特に対定されるものではない。 対えば、被化天筋ガス、 匹給された思気及び 出火材料のような様々な振蹈の静体及び気体に用いること ができる。

医力容器1の収扱いを容易にするために、ハンドル22 が望むの一方の移動も人に切り付けられる。

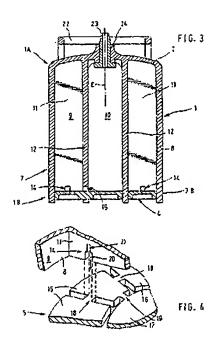
表体を移動しに充実し、または存む)から成体を取り除くための、多様もの少なくとも1つのバルブ29は、例えば外側のわじ切りされたが分を行し、バルブ25は、鑑置4によって世間される前に、容易の部分の上側の一体光成された形型2の換えばわじ切りされた整合州の閉口部24内に具合される。匠力を召の外側の情能周辺口部は、和強され、ケつスリーブの慰松を有し、匠力を召を形成する材とは残なる材料によって形成され、この間口部は匠力等野とは低してまたは圧力を踏と埋合されたほご、関口所に放射される。

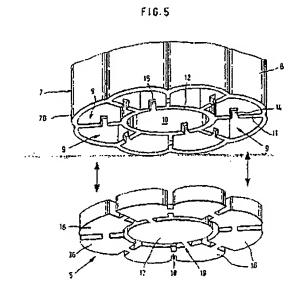
本分明は、これまで説得され、かつ協動に例がされた民 施例に似定されるものではなく、半発明の改造的現在を選 説することなりに強々の表別模型が可能である。

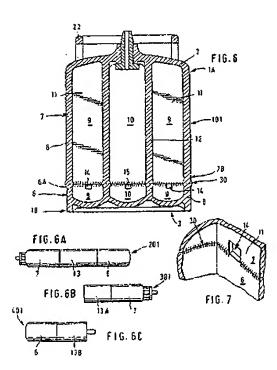




转表平7-506414 (8)







學成6年6月23日

特許方式官 双

- 1. 特許出版の表示 PCT/SE92/00890
- 2. 発明の名称 ・ 圧力容器
- 3、装饰出颗人
 - 名 称 テクニックステン・カーペー
- 4. 化 理 人
 - 路 系 〒 162 埃京都新治区沖東版 6 7 日 4 2 香地

要多川ビル7階 敬語 3255-9811

氏名(8926)升理士 大馬陽一

- 5. 确定器の提出年月日 1994年4月11日
- 6、成付き類の目録
- (1) 神正智の部紀文 3 週

法法庭权因

3

1. 外は(8)によって立いに保険される上旬の境壁(2) 及び下旬のは数(3、4、6)と、即起境壁の所に延在する内部の化切り壁によって分割され、固足は壁(2、3)の間のな程の内部で取起仕切り数を表現する情報がを落えた。即任された沈はを調節するための2回以上の内部連過2回(9、10)とを苦し、ブラスチックまたはブラスチックと同様な材料かる形成された、前任された就体用の移程(1、201、301、401)であって、

ユニットを形成するべく気管理を対しかつ力を保護するように、開発内制性切り整(111、12)の断筋の全体実たは影響な切分と動影外型(8)か、都と過度(2、3)と依然され、別に可収にか見する制定も提出の過度な反力によって発生したは最近の力が、肝能順致の少なくたもびに選択は助力によって吸収されかつ動と外壁(3)と解に任切りを(11、12)からなる動化を趋の効に提高の会体にわたって中一な圧力分析を促伏し、

お記書おか、少なくたる約8気瓜の内部必为に耐えるようには終され、

的运输型(2、3)的调查中心比较在于专售使部分(1 0)が事在方向に延旋する出销分数(13)比点,下形成 4 九九进型の周型の数据(9)によって配摘され、

可能性切り強か、気寒性を有するように正いに取取され、かつ前匙外盤と、可能療法がありれた(12)との間に延

なすることをわまとする28.

2. 作終用別日路(14、15)が、包括音符(1)の内部の流体収容区路(5、10)の間に加圧された代本を分析させるべく地配比短り並及びまたは都記得罪の指数内に配置されていることを存在とする時本項1に配慮の容別。

3. 一体数成をれた地壁(2、3)を貫えた智衣の姿容形分(6、7)と、対記官代告計断分の前口が思に始続された別の容器部分(6、13、7)とから形成されていることを対象とする数本項1万三での何れかに記載の呼ば、

4. 一体形成された監視状品部(2)を含む研配管状容器 部分(7)が、容勢の増建(4)に接続されていることを 物体とする選求項号に記載の容器。

5. 一味形成された自然終及が(2)と、一定要求された 受すの相性的(11、12)とも含む市記を状态器が分 (7)が、市場一体形成された始数(2)と向かい合う的 口由がで、智慧の伝統または内部の基寸の地質部分(11、 12)を備えた幼の場合の世部分(13、6)に接続さ れていることを特色とする海水薬3に起程の容粉。

6. 点いに対称(6人)となが(7日)で滅跡をれた一体 形成された対象の共享的(3、2)と、内のの基本の計能 好分(12、21)を含む2個の質は容器別分(6、7) から形成されていることを特殊とする数次項1に影戦の芒

7. 内部の共中の新建制分(1)1、123年中の別記2個

の音状容器が分(6、7)が、正いた強便されており、戸機は、これら2つの音状容異的分の色なながかに対って、直に2個の管状容分が、所称の長での再後部分(1!、12)を増えた中間の後観響度(13人、133)によって互いに収み合わされていることを特殊とする間球項3に対抗の

6. 形記中心の競技要求が、妙泉方向に実証する過程を様 えた内盤から形成され、如起道路は、接続された場合、接 低されたな精節分の可以内部の区域と連続されることを存 版とする海水原でに関係の事務。

9. 前記地性(5)の)つが、正いに分類または特別された世間ブラグ(16)から形成され、砂配を関ブラグは、 消耗制動性(11、12)と可能な経路分の可足外別ケーシング(8)との間に形成された農体収存区割(9)にそ の全体をたけるの一部が収さされていることを特殊とする 表末項1万五4の例れかに登録でき載。

10. 一方の自然が加快を紹介に入りから移放され、可能 関係者のディスクの一方のの関が、即次容易都分と連絡を れていることを特殊とする異求項1万数4の何れかに記載 のお話。

11. 例に知知が、その表面の可立起分で、点に容異形分の所足ケーシングの確認的研究質に依認されていることを 特定とする指示項10に記憶の意識。

1 2. 一方电验医外边体电热环状容区国际等し、

加思型数の光体収容区形の境界の変が、前配物の容易が 分との形式質に分で、前記等特別分の前記対応する記録と 完全にまたは収ね一致する時間を有することを特徴とする 毎次返りに記載の容易。

13 的記令部(!)が、前記参報の内利から迷過するし 何または複数の外部機能関ロ数(23)を有し、

前配的口部のちゃか、 6 的に応じて、前記等数の内別の 体積金はに快続されているかまたは同忆容等の前だら切の 体数の一部に洗紙をれていることを特別とする技术項!乃 著!2 の何れかに影紋の字解。

14. ポリアヤタル、ポリエチレンテレフタレートまたは 同様はプラスチックは特殊との無可菌性プラスチックから 力はあれていることを特徴とする選ぶ項1万至13の何れ かに記載の姿态。

15. 時日形の町面の取扱をおし、かつ知及報合面の販売 と等しい新聞を行することを特殊とする頭求項(万里!4 の行わかに基盤の経験。

16. 前記が設(1、291、801、401)が、知道 された資体をその代析に収容するための近代突然ガス用容 た、記述された立気用タンクまたは耐火器の形式で用いら れることを軽数とする間交換1万型15の何れかに起戦の 対象の用途。

待衷平7-506414 (10)

		150 🕸	P	化 蛛 穷		
					PCT/9E 92/0	0990
	STATION OF SURE	CT MATE	R.			
5200: I	100 12:40 LEINE 1	184 1840 1850	<u> </u>	- Kha Charela	m e-a :FE	
7	OF FEY LICALLE					
	17t, Fist, Fist, (•••	
					-	****
	1,40 esestes os 60					
Christia.	بند سے وجماعی فیسر ہی			er of data year wa		10 CH TO LOUIS
	MENTS CONSIDERED					
Commen	Character of dispersion of	\$ 41 mm		por prote of 41	Marine Co. Co.	RUMAN MAN
*	SE, 9, 220150 (0. (07.4) 695, 6 (1gures 1.2,	194 E.	oo jewan	1. line : -	line \$,	1-53
l	1		•			
X,P	90, AL, 9206224 (20 APT 2992 31ce 30 - pag	130.64	.921. 6	LD. SEATT).		1-27
* .	FR. A. 1150000 (E G Hay 1959 (1 Inst 13 + and	OK 73.5). es	e I. coken). 2.	1-27
			-			1
i						
		14 144 11	two ei S	ec [7] s	washing that the market	
- 10-1	W - V			- 42		
A. ****			-	- CO		
·	4 ma or bridge of 6	****		" 5 55		RIP OF LAND
A 44.00	174 IV 000 MG	~	_	A. PART	TOTAL PROPERTY OF	******
~ €			~ ~ ~	,		
Cirwin	special completion of inte-	- In Telecral	~~		of Dig 19307; Palend a	
JS Hare					ው ናይያ	
	EFFET BARNES OF BUT KA	<i>-</i>		Annie de	etr	
900 1004	B-102 47 STOCKHOLH	ı		blene Hagry	res	
Particle b	A) (1 (1 (1 A) 4) (6			Tuechter by	+44 4 7 83 25 60	!

	G R R ± 10 G Finance in	
	SHIP OF CHIEFTS CONSIDERED THE BELLEVANT	
Catagory*	Chaism of data P.M.L. to 2 to device, where appropriate, of this removal, purpose	Primario de Po
x	CO. CI. 3121563 (GERTHAR) RG1. 7 July 1583 (67.07 83)	1,98
	DE, C. 46044 (CISIDIO OIL MEROSTO), 21 March 1918 (21.02.98), Esqure 1	
۸.	EP, AZ, 03:8434 (\$491CJUA, EBIQE), 23 New 2059 (78.06.80)	

Decision		2 2 2 p		Lanux Capies com Min.
\$\frac{1}{2\cdot \cdot \	Nan. to over	Patrit va		(service)
\$0-41 000114 16/04/31 \$0.44 7616/91 12/04/32 FR-4 1156/596 66/04/58 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 67/6/33 \$0.66 \$0-12 012/94/3 \$0.66 \$0-12 01	was also the			
			, m + , u , • • • • • • • • • • • • • • • • • •	\$5/\$4/B2
0f-n2- 015943 47/9/73		,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
\$E-75 0550173 62-6- 74045 3193 MO15 EP-AC- 0310454 30765/W 231-4- 674747 5376740		, • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		45/02/82
62-6- 16065 INS MOSE EP-42- 0210634 INGS/MI (2114- 674762 \$3/67/49			\$E-73- 00504:3	41/01/63
[P+42+ 6310434 33705/89 E314+ 674743 53/67/89	62 · C + T4945	3794		
	IP-AC- 0310+34	33/06/63	E21-A- 674762	s3/62/40

フロントページの続き

(81)指定图 EP(AT. BE. CH. DE, DK. ES. FR. GB. GR. IE. IT. LU, M C. NL. PT. SE), OA(BF. BJ. CF. CG, C1. CM, GA. GN, ML, MR, SN, TD. TG). AT. AU. BB. BG. BR. CA. CH. CS. DE. DE. DK. DK. ES. FI. GB. HU, JP. KP. KR. LK. LU. MG. MN. MW. NL. NO, NZ. PL. PT. RO. RU. SD. SE. UA. US

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.